

北里大学海洋生命科学部・岩手県水産技術センター合同公開セミナー

(第5回)

「震災後に海はどう変わったのか～今後の水産復興に向けて～」

1 趣旨

2011年3月11日の東日本大震災からはやくも5年が経過しようとしています。

現在、三陸地域は、陸では新たな防波堤や河口堰建設が着々と進み、以前に増して頑丈で見上げるばかりの防護壁が急ピッチで建設されつつあります。一方、海では規模が縮小したとは言え漁業が再開し、水産業が復興しつつあります。津波がもたらした海洋生物への短期的影響はほぼなくなりましたが、長期的影響は一部の水産生物ではまだ残っているように見えます。

北里大学海洋生命科学部は、震災後、学術的復興支援プログラムを立ち上げ、文科省の復興支援事業「東北マリンサイエンス拠点形成事業・海洋生態系の調査研究」の助成を受けながら、これまで岩手県南部海域を中心に、海洋や水産生物に関する調査研究を継続してきました。水産技術センターも同事業に参画しながら、漁業者や大学・水研等の協力をうけて、沿岸の資源生物、漁場環境調査などを実施し、その後の回復過程を調査しているところです。また、いわて海洋研究コンソーシアムでは沿岸の調査・研究機関の情報交換や地元漁業との協同に努めてきたところです。

これら3研究機関は、震災1年後から、海の現状や変化についての調査研究結果を広く市民の方々にお知らせする目的で公開講座「三陸セミナー」を毎年3月に開催して参りました。震災から5年が経ち、6年目を迎える今年は、震災後に起きた海の5年間の変化を改めて振り返りその影響を総括することにより、今後に向けた新たな取り組みの礎とするべく「第5回三陸セミナー」を標題の内容で実施することにいたしました。

つきましては、貴管下関係者にこの催しをご紹介していただくとともに、当日のご参加をよろしくお願いします。

2 主催

北里大学海洋生命科学部、岩手県水産技術センター、東北マリンサイエンス拠点形成事業
いわて海洋研究コンソーシアム、

後援

大船渡市

3 日時及び場所

日時：平成28年3月12日（土）13:00～18:00（予定）

場所：大船渡市民文化会館（リアスホール） 1階マルチスペース

（022-0003 岩手県大船渡市盛町字下館下18-1 電話：0192-26-4478）

4 プログラム (案)

開会挨拶 13:00～13:05 北里大学海洋生命科学部 学部長 菅野 信弘
趣旨説明 13:05～13:10

1 三陸海域における水質環境・有毒プランクトンの変化 (座長:朝日田 卓(北里大))

- 13:10～13:25 大船渡湾の水質は震災前後でどう変化したか (北里大:山田雄一郎、
岩手水技セ:加賀新之助・加賀克昌・内記公明・渡邊 志穂)
13:25～13:40 岩手県南部三陸町養殖海域の水質に対する東日本大震災の影響
(北里大:難波信由・加戸隆介・鴨志田絃子・篠塚美佐希)
13:40～13:55 東日本大震災・大津波が麻痺性貝毒原因渦鞭毛藻の発生・分布に及ぼした
影響 (北里大:池田有里、岩手水技セ:加賀新之助・内記公明・加賀克昌・
北里大:山田雄一郎・小檜山篤志・緒方武比古、長崎大:松岡數充)
休憩 13:55～14:00

2 三陸海域における無脊椎動物の変化 (座長:緒方 武比古(北里大))

- 14:00～14:15 岩手県南部沿岸において震災後に出現状況が変化したクラゲ類
(北里大:三宅裕志・杉本巧樹・西川弥緒・元石双葉・本多志穂・斎藤智也・
横場裕則・濱津芳弥)
14:15～14:30 岩手県越喜来湾の防波堤に付着する生物群集の震災後5年間の変化
(北里大:加戸隆介・木村敏宏・小笠秀明・長野聰一郎・新井拓洋・
川崎寿仁・難波信由)
14:30～14:45 三陸沿岸の1年生マコンブ藻場におけるキタムラサキウニの生活年周期
(東北水研:八谷光介・松本有記雄・白藤徳夫・佐々木系・村岡大祐)
14:45～15:00 岩手県越喜来湾および唐丹湾における重要漁業対象種の遺伝的集団構造解析
(北里大:足立賢太・奥村誠一・森山俊介)
休憩 15:00～15:10

3 三陸海域における魚類の種組成変化と特性 (座長:久慈 康支(岩手水技セ))

- 15:10～15:25 海のゆりかご「波打ちぎわとアマモ場」の今と未来～震災からの回復と
復興工事による変化～ (北里大:朝日田 卓・片寄 剛・渡邊琢朗・
高橋一生・平本 航・板谷恵利)
14:25～15:40 岩手県におけるヒラメ着底稚魚の餌料環境と摂餌
(北里大:林崎健一・玉田 悟、岩手水技セ:後藤友明)
15:40～15:55 平成27年度におけるサケの回帰状況について
(岩手水技セ:山根広大・小川元)
15:55～16:10 三陸沿岸におけるシロザケ稚魚の腸内細菌
(北里大:清水恵子・笠井宏朗・森山俊介)
休憩 16:10～16:20

4 復興に向けた新しい水産的取組 (座長：清水 道彦 (岩手水技セ))

16:20～16:35 大船渡産「全雌」アユ種苗の開発へ向けた取り組み

(岩手大三陸水産研究セ：澤井雅幸、県栽培協会：砂田一史、
盛川漁協：橋本寿久)

16:35～16:50 岩手県産海藻類の食材としての利用法

(北里大：島村玲美・難波信由・篠塚美佐希)

16:50～17:15 湯通し塩蔵ワカメ・コンブの品質安定化への取組について

(岩手水技セ：小野寺宗仲)

17:15～17:30 ワカメ養殖作業効率化へ向けた研究

(岩手水技セ：久慈康支・平嶋正則・田中一志、石村工業：石村眞一・
小国克也、中央水研：宮田勉・若松宏樹・神山龍太郎)

休憩 17:30～17:40

総合討論 17:40～17:55

閉会挨拶 17:55～18:00 岩手県水産技術センター 所長 佐久間 修

5 参集範囲

一般市民、県内漁協及び漁業者、流通加工業者、いわて海洋研究コンソーシアム、教育機関、
市町村、県関係機関

6 参加申し込み等

- ・ できれば出席者数把握のために参加予定の方は別紙申込み書で事前にお知らせ下さい。
- ・ 当日参加は自由です。直接会場にお越し下さい。

別紙

平成28年 月 日

FAX : 042-778-5010

北里大学海洋生命科学部 加戸隆介 行き

機関名 : _____

北里大学海洋生命科学部・岩手県水産技術センター主催公開講座 出席申込書
第5回三陸セミナー「震災後に海はどう変わったのか～今後の水産復興に向けて～」

役職名	氏名	備考

日時：平成28年3月12日（土）13:00～18:00

場所：岩手県大船渡市市民文化会館（リアスホール）1階マルチスペース

平成28年2月 26日（金）まで報告（FAX）をお願いします。

担当 : tel :

.